

会 議 録

1 会議名

平成30年度第9回吉川区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

・協議事項（公開）

(1) 部会検討事項等について

・報告事項（公開）

(1) 吉川緑地等利用施設のキャンプ場及び坪野親水公園の休止について

(2) 地域活動支援事業採択方針検討委員会について

(3) 地域活動フォーラムの内容について

3 開催日時

平成30年12月20日（木）午後6時30分から午後7時29分まで

4 開催場所

吉川コミュニティプラザ 3階 大会議室

5 傍聴人の数

2人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・ 委員：五十嵐豊、上野康博、薄波和夫、片桐利男、片桐雄二、加藤正子、
佐藤 均、関澤義男、中村正三、平山英範、山岸晃一、山越英隆、
横田弘美
- ・ 事務局：小林所長、大場次長（総務・地域振興グループ長兼務）、市民生活・
福祉グループ小池グループ長（教育文化グループ長兼務、以下グルー
プ長はG長と表記）、総務・地域振興グループ南雲班長、保高班長、
柿崎区総合事務所産業グループ山田G長、玉井班長

8 発言の内容

【大場次長】

- ・ 会議の開会を宣言。
- ・ 委員13人の出席を報告。
- ・ 欠席者は大滝健彦委員。

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・会議録の確認：片桐雄二会長

【片桐雄二会長】

- ・挨拶

【大場次長】

- ・議長の選出について、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長が議長を務める。

【片桐雄二会長】

- ・当日の次第の確認
- ・関連する報告事項の整理
- ・次第の3、報告事項に移る。次第では、最初に会長報告をすべきところだが、本日は、吉川緑地等利用施設のキャンプ場及び坪野親水公園の休止について説明するため、柿崎区総合事務所産業グループの職員が来ているので、そちらを先に報告願いたい。

【柿崎区総合事務所山田G長】

- ・吉川緑地等利用施設のキャンプ場及び坪野親水公園は、平成31年度に指定管理者の更新時期を迎えることに伴って、利用状況を調査した結果、ほとんど利用がないことから、これらの施設を平成30年度末で休止する方針とした。
- ・このことによる市民への影響はほとんどないと見込んでいる。また、見晴らし荘、パノラマハウスの利用に関しては変更ない。

【片桐雄二会長】

- ・委員の質問を求める。

【片桐利男委員】

- ・休止後に、仮に遠足やイベント等で使いたいとの時には、どのような取扱いになるのか。

【柿崎区総合事務所山田G長】

- ・休止すると電気や水道等は使えなくなるが、それぞれの責任において入ってもらうことはやぶさかでない。

【片桐利男委員】

- ・それぞれの責任においてとは、例えば水道が出なくなることに對して特に手当はし

ないということか。

【柿崎区総合事務所山田G長】

- ・食料や水は持参していただく必要がある。トイレは見晴らし荘の前に公衆トイレがあるので、それを利用していただくことになる。

【片桐利男委員】

- ・見晴らし荘の営業時間外はどうするのか。

【小林所長】

- ・休止するのはキャンプ場のことで、見晴らし荘やその脇にある駐車場、そしてその駐車場の中にある公衆トイレは従来どおり使用してもらえる。あくまで、キャンプ場と位置付けられるエリアを休止するものだ。
- ・現在の指定管理者とも協議して、説明した方向にさせていただくことになった。

【片桐利男委員】

- ・キャンプ場は立入禁止にするのではなく、それぞれの責任で使っても良いということか。当然、そのためには無断で使用するのではなく、いつ、どのように使用するとどの届出は必要なことと思うが、それはどうなるのか。

【柿崎区総合事務所山田G長】

- ・休止後は利用受付業務も取り扱わないことになる。個人的利用を締め出すものではないので、入っていただいて構わない。特に、届出は必要ない。

【片桐利男委員】

- ・承知した。

【片桐雄二会長】

- ・休止ということで、必要が出てくれば再度、整備して使えるようにする場合もあるかも知れない。現在は休止という判断ということだ。
- ・委員の質問も他にないので、これで、この報告については終了したい。
- ・柿崎区総合事務所の職員はこれで退席するので、委員は了解願いたい。
(柿崎区総合事務所職員が退席。)
- ・会長報告に移る。地域活動支援事業採択方針検討委員会について報告する。
- ・先日、地域活動支援事業の第1回吉川区採択方針検討委員会が開かれた。会議では採択方針の問題点や課題を全委員で確認して、従前のままで良い事項等について協議した。
- ・まだ、全体の3分の1程度しか協議できていないが、年明けの地域協議会には、皆

さんに協議した内容を報告できるだろうと思っている。本日はまず、この会議を立ち上げたことの報告をさせていただく。

- ・委員報告を求める。

【山岸副会長】

- ・地域活動フォーラムについて、参加者を代表して当日の内容を報告する。
- ・大島中学校の取組に対し、生徒も先生も一生懸命に取り組んでいる印象を受け、吉川区で真似ができるかと比較してしまっただが、まずは大人が地域の活性化の取組に懸命に向かわないと、子どもを取り込んで、子どもが逆に中心になって行うようなことはできないという感想を持った。
- ・牧区高尾の取組も、戸数が少ない中で、発起人の地域を思う熱意が周辺の皆さんに伝わって、それなりの地域おこしになっているとのことだった。
- ・自治・市民環境部の影山部長による夕張市の話などもあり、それぞれが参考になる内容だった。しかし私は、どの話もそのまま吉川区に持ち込める話ではなく、どう吉川区に取り込んでいくかは委員や住民の皆さんとの協議が必要で、吉川の地域おこしや人口減少に対する歯止めをどのように繋げていくかは、時間はあまりないかも知れないけれど、これから腰を据えて取り組まなければいけないと感じた。

【片桐雄二会長】

- ・ここで、一つ報告する。うっかりして、これまで地域協議会で報告していなかったが、吉川区の青少年育成会議は長年の活動が認められて、先日、文部科学大臣表彰を受賞した。
- ・12月3日に小山会長らが文部科学省に行ってきた。26日には市長に受賞の報告をするため、表敬訪問する予定だ。
- ・吉川区の中学生もなかなか頑張っているのので、そうした活動に関しても評価してもらいたい。
- ・事務局から報告事項はないか。

【大場次長】

- ・本日は、報告する事項はない。

【片桐雄二会長】

- ・次第4の協議事項に移る。
- ・最初に部会検討事項だが、先月の地域協議会以降に各部会での話し合い等を行って

いれば、報告願いたい。

【関澤委員（次世代担い手部会長）】

- ・先日、部会を行った。
- ・各団体から情報収集し、協力してもらえよう話し合っている。さまざまな対応の案を考えているが、まだ部会協議中である。

【上野委員（暮らし・支え合い部会長）】

- ・本日は、特に報告する事項はない。
- ・先月の地域協議会でこれまでの部会協議のまとめを配布したが、あまり時間もなかったので質問や協議をしないこととし、熟読後に今日の地域協議会で質問してもらうよう皆さんにお願いしてあった。なにか質問があれば、お答えしたい。

【委員】

（発言を求める者なし。）

【上野委員（暮らし・支え合い部会長）】

- ・もう一つ。11月に福祉有償運送の取組に関して、地域協議会で糸魚川市へ視察研修に行った。このことに関してはこれから部会で検討して、まとめなければいけないと考えている。実際の話し合いは進んでいないが、年明けに一度、集まって検討したいと考えている。

【平山委員（安全・安心部会長）】

- ・安全・安心部会では12月6日に部会を行い、消防団幹部との勉強会が文書での質問という形になったので、今後、どのように進めていくべきかの方向性を探るために、案を出し合ってもらった。
- ・その中で、まだはっきりした形にはなっていないが、会長、副会長の打合せ会に対してアンケート形式での質問の案を提出した。取扱いは会長、副会長に任せてあるので、対応の方向が決まり次第、報告をさせてもらいたい。

【片桐雄二会長】

- ・今、平山部長が話したアンケートの素案を、先日、受け取った。せっかく作っていただいた内容なので、できるだけ消防団の皆さんからの声を聞きたいということで、事務局に頼んで消防団との調整をしてもらっている。
- ・消防団に関しては自主的審議事項にもなっているので、文書協議の内容が決まった段階で、皆さんにもお示しし、判断いただく機会があるものと思う。今の平山部長

の報告は、そういう状況になっているとの内容である。

- ・ 3部会の報告に対して、委員から質問等の発言はないか。

【山岸副会長】

- ・ 会長、副会長の打合せにおいて、同感できる発言があったので聞いていただきたい。
- ・ 我々の任期も年が明ければ残り1年程度というところまで来た。「出張」地域協議会での発言を受けて各部会で検討しているが、我々が市長に対してこうしてほしいと提案できるのが意見書であり、すべてが揃ってから提案するのではなくて、意見書として提出することに皆さんの合意が得られた時点で逐次、上げていければ良いと思っている。
- ・ 私は安全・安心部会だが、次世代担い手部会の分野で前々から部会長には提案してあるが、吉川区に人が入ってきて定住する、或いはここに居る人が他の地域に出ていかないようにするには、他の区と異なる特色を出すような手立てをしないとイケないものと思う。そのため、婚活も良いのだが、私は、吉川区として子育てに対してもっと手厚く支援できないかと思っている。
- ・ いろいろなアイデアもあり、上越市自体は子育て支援を充実させる方向に動いているので、市が行っている子育て支援の内容を把握してもらった上で、吉川区としての特色を出して、若者に入ってきてもらう、或いは留まってもらうような手立てを考えたらどうかと思う。
- ・ 最初の話に戻るが、何らかの形で意見書として提案できれば最高ではないかと思っているので、是非、協議をお願いしたい。

【片桐雄二会長】

- ・ 山岸副会長が話したが、意見書として出すということになれば、自主的審議事項として議題を上げていただき、統一した意見としてとりまとめる必要があるので、例えば部会の単位だけでこういう意見書という話にはならない。各部会も加速度をもって各課題に取り組み、意見書に集約する方向なら自主的審議事項に上程をしていただき、協議の土俵に乗せていただきたい。
- ・ 月日の経つのは早く、我々の任期もあと1年ほどになった。来年の今頃に10件、20件の意見書をまとめて提出するという話にはならない。皆さんの手元でまとまった案件から、随時、地域協議会の本会議で協議していきたいと考えているので、皆さんにもお含みいただきたい。

- ・次の項目の総合事務所からの諸連絡に移りたい。事務局から説明願いたい。

【大場次長】

- ・4点の連絡をする。
- ・施設の年末年始の休館等について
- ・上越市新年祝賀会の開催について
- ・吉川区新年を祝う会の開催について
- ・上越市創造行政研究所ニュースレター『創造行政』No.4 2号及び男女共同参画推進センター情報紙「ウイズじょうえつからのおたより」の配布について

【片桐雄二会長】

- ・その他に移る。
- ・吉川区地域協議会だより第36号の作成状況について、編集委員の片桐利男委員から説明願いたい。

【片桐利男委員】

(資料として配布した割付案に基づいて説明)

【片桐雄二会長】

- ・年末の忙しい中と思うが、編集委員にはもうしばらくよろしくお願ひしたい。
- ・事務局から、なにか補足説明はないか。

【事務局（保高班長）】

- ・たよりの原稿の提出締切りは明日になっている。
- ・1月15日付けでの発行を目標に準備しているが、原稿が揃わなければ発行日を2月初めか3月初めまで遅らせるしかなくなるので、原稿未提出の委員は期限どおり、明日中に提出いただくようお願いしたい。

【片桐雄二会長】

- ・忙しい中だが、発行日が遅れるのも困るので、皆さんからも早期の原稿提出に協力願いたい。
- ・次に1月の地域協議会の開催日程を話し合いたい。定例の第三木曜日なら1月17日に行くべきところだが、冒頭でお話ししたとおり地域活動支援事業の採択方針検討委員会をその頃にと考えている。そのため、地域協議会をその次の週に遅らせて、第4木曜日である24日、午後6時30分からこの場所で行いたいと思うが、いかがか。皆さんの同意をいただければ、その日に行いたい。

【委員】

(会場内から「はい。」の声あり。)

【片桐雄二会長】

- ・それでは、1月24日、木曜日の18時30分から吉川コミュニティプラザで行う。
- ・その他のことで、なにか皆さんから発言はないか。

【薄波委員】

- ・柿崎区の職員がいるうちに確認すべきだったが、坪野親水公園のトイレは入れないように封鎖されることになるのか。それとも解放された状態のままか。

【小林所長】

- ・親水公園は広場の状態で建物はない。
- ・是非、皆さんからも足を運んで、現状等を確認していただきたい。

【薄波委員】

- ・承知した。

【山岸副会長】

- ・以前の協議会で関澤委員から、敬老会のアンケートの結果を公表してくれというお願いがあったと思うが、それはいつ頃に対応してもらえるか。
- ・また、その時にも話が出たと思うが、やはり税金を執行して先輩方のお祝いをするとの意味合いなので、できるだけ大勢の皆さんに参加してもらい、喜んでもらえる状態を作ってほしいとされていた。そのことから、参加者に対するアンケートに留まらず、なぜ来られないのか、来たくないのかも含めて出席しない方に対するアンケートを尊重していただきたい。
- ・全体のアンケートの後に、どういうやり方が良いかということの糧になるのではないかと思う。せつかく市から1人あたり1,270円の予算をもらって区として行う行事なので、参加率を上げるのが当たり前のことだし、市役所としてもその努力をしているとのことである。
- ・だから、このことに関しては、年度末も近づいてくるが、是非、小池G長が現役のうちに道をつけていただきたいと切に願います。

【関澤委員】

- ・以前、質問した際には、アンケート結果は公開しないとの回答だった。
- ・一人一人の意見まで公表しろと言っている訳ではない。せめてこういう傾向だとい

うある程度の結果を我々も把握できないと、せっかくアンケートをとっても価値がないと私は思っている。

- ・そして、山岸委員が発言したとおり、どうして半数以上の人欠席するのか、人口減少の吉川の中では高齢者に対する取組が大きな割合を占めるのに、なぜ、高齢者への取組を重視しないのか、非常に疑問に思っている。
- ・個人個人の意見は不要だが、全体的にこういう傾向だという報告くらいはあって然るべきだと思う。私は敬老会に出席したので、自分の周りの出席者の雰囲気、敬老会直後の地域協議会で報告している。
- ・やはり、ものを言うからにはその結果を発表して、良い方に向けなければいけないし、何かおかしいなと感じている。
- ・所長の見解を、もう一度、お聞きしたい。

【小林所長】

- ・アンケートは敬老会に対する満足度というポイントで、今回、とらせていただいた。
- ・アンケートの回収の結果、これまでの参加回数に関しては、毎回参加している方が77パーセント、初めて参加した方は8パーセントだった。
- ・開催時期については、今までどおりで良いという回答が88パーセントだった。
- ・会場に関しては、このままで良いという回答が83パーセントだった。
- ・飲食物に対しては、今までの内容で良いという回答が72パーセントだった。
- ・アトラクションについて、今までの状況で良いという満足度は69.9パーセント、約70パーセントになった。
- ・祝い品に関しては、このままで良いという方が69.1パーセントだった。
- ・これらの方々から、一応、満足だという回答をもらっている。
- ・個別には当然、いろいろな要望があった。饅頭やお酒のことなど、それらの要望は次回取組に反映させていただきたい。
- ・公表に関しては関澤委員も発言していたとおり、個々の意見はいろいろな内容である。ただ、総合事務所としてはできるだけそうした要望に対して満足度を増すことができるように対応していきたいと思っている。
- ・今回は新たな取組として、演劇を招いたり、保育園の遊戯が入ったりしている。それらのものが、出席していただいた方にとって、どの位の満足度になっているのか、その辺りを随時、検証していければと思っている。

- ・私は、対象者全体に対してのアンケートのようなものは、現在も考えていない。是非、少しずつでも前向きな形で繋げていければと考えている。

【山岸副会長】

- ・参加者数と対象者数、その出席率をあらためてこの場でお示しいただきたい。
- ・なぜ、それを言うのかと言えばやはり、できるだけ参加率を上げるべく努力をしなければいけない。行政においてそれは当たり前の姿勢だ。私には、来てくれた人が喜んでいるからそれで良いのだというように聞こえてしまう。そういう引っ込み思案な対応ではいけないものと思う。どうしたら大勢の方に来ていただけるのかということに注力していただきたい。
- ・だからもう一度、出席人数と出席率を教えてください。

【小林所長】

- ・総合事務所としても、より多くの方から参加していただきたい気持ちで行っており、決して否定的な考えはない。その点は、そのように聞こえたのであれば訂正させていただく。
- ・吉川区内の対象者数は1,005人、参加していただいたのは203人で、参加率は20.2パーセントである。

【片桐雄二会長】

- ・山岸副会長から提案がある敬老会の関係については、この場で毎回、毎回、議論されても進まないし、本来であれば、暮らし・支え合い部会の分野でもあるので、質問等は出していただいても構わないけれどせっかく部会が設けられているのだから、もし何か申し入れがあるのなら今後の対応等は暮らし・支え合い部会でも検討をしてもらおうようお願いしたい。
- ・他に発言はないか。

【薄波委員】

- ・前回、消防団に関する勉強会の質問事項の集計一覧をいただいている。一方で、防災無線に関する勉強会の質問と会議録も作ってもらっているものと思うので、それをいつ頃いただけるかお聞きしたい。

【大場次長】

- ・防災無線に関する質問の一覧も作成してある。ただ、一緒に皆さんに配布してしまうと混同してしまう恐れがあるので、別々に配布することになり、今回は消防団に

関する部分だけをお配りした。

- ・皆さんから求められるようなら、お届けしたい。

【薄波委員】

- ・承知した。

【片桐雄二会長】

- ・他に発言がなければ、これで本日の地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

吉川区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL: 0 2 5 - 5 4 8 - 2 3 1 1 (内線 2 1 1)

E-mail: yoshikawa-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。